

「定置漁業の持続的発展」の進捗状況

沿岸漁業振興課

○令和6年度末の進捗状況

- 既存の県内定置漁業経営体（2経営体）において、漁場の拡大（新たな定置網の設置）を検討し、そのうち1経営体については令和7年度の免許に向け、県が漁場計画を策定
- その他2経営体について、漁船、漁具の更新による経営改善の事業計画を策定
- 定置漁業の新規参入に向けた県内外の経営体を対象に取り組んだ誘致活動は前年度で終了（断念）

要因）漁場環境の変化や燃油、資材等の価格高騰等、経営環境が厳しい中、高額な初期投資と乗組員確保といった高いハードルがあり、新規参入を躊躇